

タイ王国 Princess Chulabhorn's College Satun と古川黎明高等学校のみなさんが災害科学国際研究所を訪問されました(2016/8/26)

テーマ：防災全般，防災教育

場所：災害科学国際研究所

平成 28 年 8 月 26 日にタイ王国 Princess Chulabhorn's College Satun からの 9 名（生徒 5 名，引率教員 4 名）と古川黎明高等学校から引率教員 3 名の皆さんが災害科学国際研究所を訪問されました。今回の訪問は去年に引き続き，2 回目となります。当研究所から災害リスク研究部門のサッパシー・アナワット准教授，保田真理助手，リーラワット・ナット研究員，更に東北大学のタイ人留学生 Pimsiri Suwannapat さんが対応し，講演などを行いました。サッパシー准教授が「自然災害と防災」というテーマで，またリーラワット研究員が「日本での留学」について講演し，保田助手が「防災教育」をテーマとして「減災ポケット結」を紹介しました。その後，減災スタンプラリー，減災アクションカードゲームを体験し，当研究所の展示スペースを見学しました。タイ人の生徒には日本への留学方法を知ってもらいたい機会となりました。また，地震と津波の災害メカニズムと命を守る為に必要な知識，日本の防災教育と教材について学んでいただきました。帰国後には，地元や学校周辺の人々に日本で得た防災知識を広め，災害に強い人材として活躍することが期待されています。



参加者による記念撮影



サッパシー准教授による講演の様子



リーラワット研究員による講演の様子



保田助手による講演の様子



防災教育の教材を体験した様子